

教育・文化関係

<p>件 名</p>	<p>障がいがある子の幼児期の教育・保育について</p>
<p>内 容</p>	<p>幼稚園の定員数は割っていると伺っています。それなのに、入園の希望を伝えても、加配を理由に断られ続ける状況があるのは問題だと思います。</p> <p>保育課に問い合わせると、私立ということもあり、強くは言えないということでした。環境を整えたり活動内容を子どもに合わせてたりすることで、障がいのない子と同じように活動できることもあると思います。</p> <p>しかし、加配の人員がいまないのでと、断られます。療育手帳をとっても、何も変わりません。そもそも、加配の先生を手配しようと動いたのかも疑問です。幼稚園は、障がいがある子は受け入れませんという立場なのではないでしょうか。幼稚園の全体的な窓口も不明で、問い合わせも難しいです。障がいがある子どもの幼児期の教育を受ける機会または権利が保障されていないと思います。この点について、市としては、どうお考えですか。</p> <p>次に、すべての人が保育園の入園資格を得られる体制を整えていただけませんか。保育園に応募しても、入園待ちの状況でいつ入園できるか分かりません。保育園にも入園しにくいと感じます。</p> <p>保育課に問い合わせたとき、「つどいの広場」などの保育園の取り組みを紹介され、その時初めてそのような取り組みの存在を知りました。</p> <p>幼稚園や保育園に入りたいのに幼稚園には断られ、保育園入園の要件を満たしていない障がいのある子の家庭について、保育課では、課題と思っているが、対応についての検討は約束できないと伺いました。課題という認識があるなら、市として対応を検討し、動いていただきたいのですが、どうお考えですか。具体的にはどのように対応されますか。</p>
<p>回 答</p>	<p>まず、幼稚園は教育機関であり、利用者と園との直接契約により入園が認められるほか、市内の幼稚園は全て民間の幼稚園であり、それぞれの教育方針のもと利用者と契約することから、入園に対し市から指導は行えません。</p> <p>しかし、障がい児にとって適切な場所で過ごせるよう、より多くの施設で受入体制が進むことは望ましいと考えております。</p> <p>現在、市内の幼稚園における特別な支援が必要な児童の受入人数は保育園を超えてはありますが、園により、その対応に大きな差があるため、今後も、協議の機会があった際には、受入をより推進してもらうようお願いしてまいります。</p> <p>次に、障がいのある子の家庭への支援についてですが、障がい児だけでなく、特別な支援が必要な児童の受入に関し、市は課題として捉え、現在も私立保育園に対し市独自で補助金の交付や民間のインクルーシブ保育園の設置に向け協力するなど、受入を推進しています。</p> <p>保育要件のない家庭の子育て支援については、今後もニーズの把握に努めてまいります。</p>